

生徒指導 & 保健室コラボ号



う ら

き け ん



スマホって便利ですね。でも、スマホをさわる時間が長くなっていませんか？

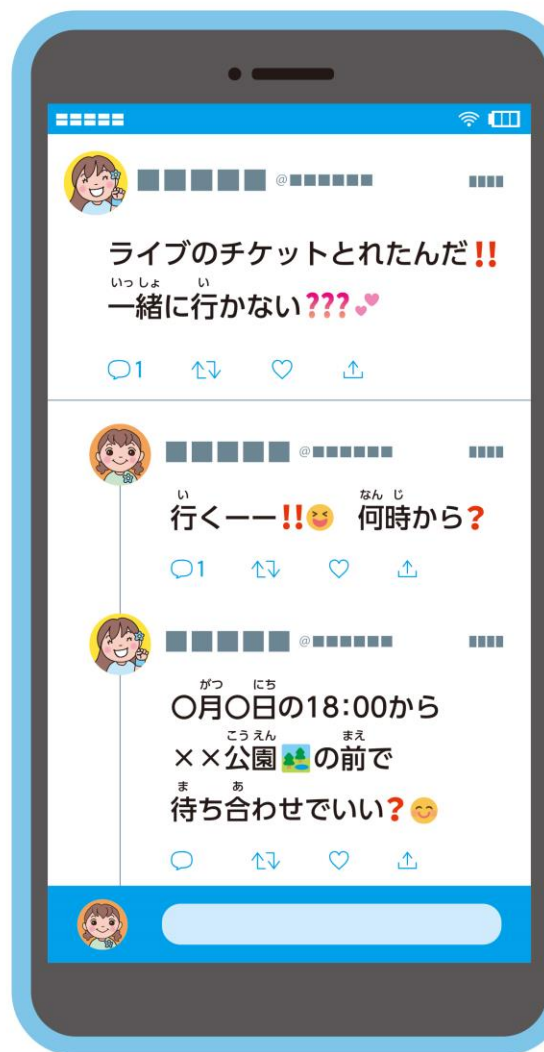
なかでも SNS には危険がひそみます。どんな危険があるのかな？ SNS の

使い方によっては人を傷つけたり、事件に巻き込まれたりします。

裏にひそむ危険をみぬこう！

ケース① SNS で知り合った人に会おうと言われた

ケース② 悪口を言ったAをグループから外そうと友達が言っている



ほんとう、こわ おとこ、ひと
本当は怖そうな男の人だった。
くるま、むりやり、こ
車に無理矢理連れ込まれそうになった



危険 性別や年齢は、あなたに近づくためのウソかもしれません。そういった大人は、気の合う友だちを装ったり、やさしいことばをかけて親切にしてくれます。

アドバイス

画面の向こうにはどんな人がいるかわかりません。一度やりとりを始めるると親近感がわいて、つい信用してしまう危険があります。ネットで知り合った人と簡単に会うのはやめましょう。



なかま、はず
仲間外れにされたAは
がっこう、こ
学校に来なくなりました



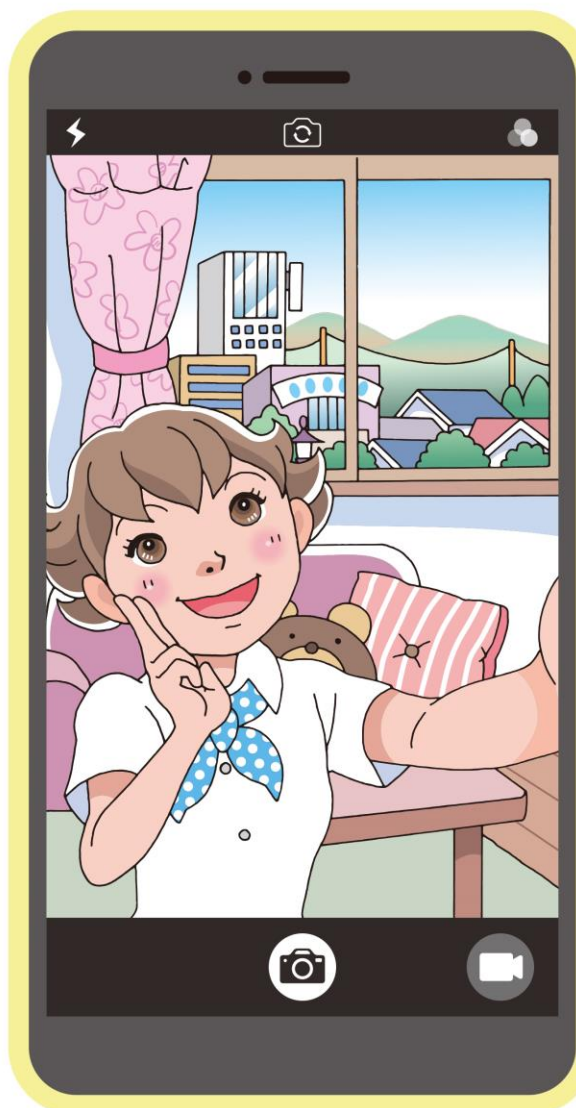
危険 Aさんは語尾に「?」をつけ忘れて、ただで、Bさんを傷つけるつもりはなく、完全なすれ違いでした。

アドバイス

文字だけのやりとりではどうしても行き違いもあります。怒りをすぐにぶつけず、ひと呼吸して考えて。電話や直接会って話すなど、ていねいにコミュニケーションをとるのいい方法です。

ケース③ 自宅での自撮りを SNS にアップしている

ケース④ 危険な場所で写真を撮って SNS にアップした



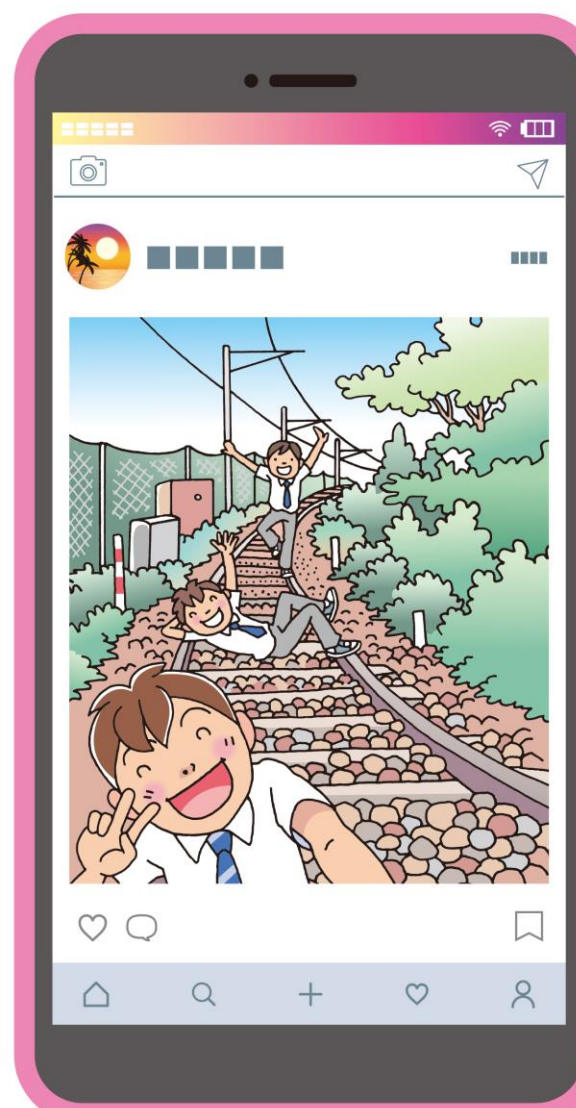
あやしい人が自宅周辺をうろついたり
声をかけてきたりするようになった



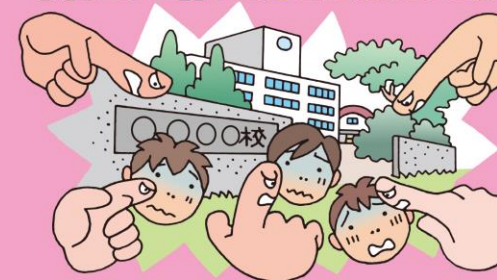
危険 画像に位置情報がついたままになっていました。また、窓から見える景色に目印になるようなものが写り込むと、場所を特定されることも。

アドバイス

位置情報付加の設定はオフに。また瞳に映ったものや、電柱や看板の文字から、撮影場所や生活範囲が知られてしまうことも。投稿するときは非公開設定にするなどの機管理を。一番の安全策は、プライベートな情報をネットに載せないこと。



あっという間に拡散されて大炎上
学校名や名前がさらされてしまった



危険 不適切な動画をさがして拡散することを楽しむ人がいます。学校名や名前がさらされると学校や家に抗議の電話やメッセージが大量に届くことも。

アドバイス

「デジタルタトゥー」と言われるように、ネットに刻まれた情報は半永久的に残ります。いたずら半分でやったことが、未来の自分を苦しめることのないように。アップするしないにかかわらず、やってはいけないことは、やめましょう。

SNS での発信、友達を見つけるアプリ、写真や動画を投稿するアプリ等にも危険はひそんでいます。会ったことのない人と会うリスク、気づけば家ではネットの友人とメッセージのやりとりがおおくなり、自分の時間が無くなっている。友人との写真を投稿したら友人とけんかになった等 SNS は先を見通す力をつけないとトラブルに巻き込まれます。危険な目にあう前に SNS の使い方を見直してみませんか？何か困ったことがある人は近くの大人、先生、S C に相談しよう。